

学習日誌

7月 28 日 (金)	講 師	森千恵子、牧野政守(代読)、岩宮正治
出席者数	77名	記録者 6年 5班 白石 講一
講座名	大航海ゼミナール2 「調べ学習ネタ探し」発表会、班活動2	
プログラム担当者	館・大航海 G	
時間・場所	13:30 ~ 15:00	第1集会室他 にて

【学習内容】

1. ねらい

過去の調べ学習から「ネタ探し」の「極意を学び」、今後の自分の調べ学習に活かす。
テーマの探し方、見つけ方、気づきや新たな学び、次への発展等を目指す。

2・具体的には講師の3人の発表を聞く。

① 森 千恵子さん

テーマを決めた理由を話されて、具体的調べ学習の発表がされた。
「健康で老いる」「緑内障」「パン大好き」「モーツアルトとベートーベン」

② 牧野政守さん

「いとしの相武台前駅」

なぜ、いとしく感じるのかという話と戦前の古い士官学校時代の写真が印象深かった。

③ 岩宮正治さん

「日本酒、火入れの初見」「潜伏キリシタン関連遺産の世界文化遺産登録」

「生命の起源を探る」(グループ)「苔の調査」「仮想計画 座間市に酒蔵を作る」

「杖の調査と作成」他

調べ学習で「仮想」と名付けると現実から少し離れて気楽に調べ学習が進めやすい。

「神奈川県の不思議」という本からテーマを探すのも良い。

3人の方を通して「根本」は自分が興味、関心のあることを最優先にして探すとテーマはある。
ということであった。



○その他

ジャンル別グループについて成嶋副会長から説明があった。

【感想】

調べ学習への腰は重い。特に何を調べたら良いかななか決まらないが、「図書館講座」で調べたことを継続して学習することで、意外と調べ学習が進むことが分かった、